

第124話 | 信濃川周辺の開発と進出

～石田遺跡・梅田遺跡～

国道403号三条北バイパスの道路改築事業に伴い発掘調査を行っている石田遺跡（須戸新田）、梅田遺跡（井栗）の調査成果を紹介します。

今年度は、昨年度の調査区東側の道路工事予定地を発掘しました。区内には水戸川が流れ、西側に室町時代の生活域を発見しました。東側には集落は続かず、室町時代の利水状況が判別できる水田が発見され、生産の様子をうかがえました。

遺跡周辺は江戸時代に新発田藩分家領として井栗村が親村となり、須戸新田、北野新田、白山

新田、柳場新田の4村が開発されたことが知られています。須戸新田村は承応元（1652）年に開発され、元禄13（1700）年「越後国郷帳」に石高136石と記録されています



室町時代の生活域（北西から）



室町時代の水田跡（北東から）

が、それ以前の様子は不明でした。今回の調査結果は水の管理が難しい信濃川氾濫源に近い地域で、室町時代の土地開発の様子が分かる貴重な発見となりました。

この内容は、歴史民俗産業資料館で開催中の遺跡発掘調査速報展で、3月26日まで公開しています。

「三条遺跡物語」の連載は今回で終了します。今までご愛読ありがとうございました。今後は、ホームページ上で連載します。

三条遺跡物語

生涯学習課
文化財係
☎46-5205



ヘワンの世界へようこそ!

地域経営課 地域振興係
☎34-5624

セントパトリックスデー 第18回 St. Patrick's Day

3月17日は、アイルランドにキリスト教を伝道した守護聖人の聖パトリックの命日で、キリスト教の祝日です。イギリスやカナダ、アメリカなどでもアイルランド系移民がいろいろな行事を行っています。

現在では、アイルランド以外の国では宗教の意味合いが薄く、アイルランドの文化を祝う日となり、大勢の人が聖パトリックとアイルランドを象徴する緑色を身に付けて祝います。

特にアメリカは、セント・パトリックス・デーの祭りの発祥の地と言われ、大変盛り上がります。ニューヨーク市では数百万人も人が参加する大パレードが行われ、シカゴ市ではシカゴ川が緑色に染められます。ほかにも、オーストラリア、南アフリカ、韓国や日本でも祭りが行われ、野外コンサートが行われたり、アイルランドの食べ物を食べたり、お酒が好きなアイルランド人にちなんだ夜遅くまでビールを飲んだりします。



私もこの日にちなんだ思い出があります。この日は、アイルランドの悪戯好きな妖精レプラコーンの伝説が元で、緑色を身に付けてないと周りからつねられる風習があります。カナダに移住したばかりの頃、このことを知らず、学校に行くと、先生とクラスメートがみんな緑色の服を着ていました。緑色を着ていなかった私は、友達から「Happy St. Patrick's Day!」と言われて腕をつねられ、とても驚いたのを覚えています。翌年からは決して忘れないようにしていました。

皆さんも、3月17日には緑色を身に付けて、アイルランドの文化を楽しんでみてはいかがでしょうか。

みんなのランチ vol.12

健康づくり課 食育推進室 ☎34-5448

学校や職場など、家庭とはちょっと違った環境で食べる「お昼ごはん」。元気に頑張るパワーの源、みんなのこだわりランチを紹介いたします!

読んでナットク!
知ってるほど!

今月のシリーズ
This month's series.

地域の食の安全を守る県央研究所 茨木和雄さんの家族のコミュニケーションランチ



食に関する検査などを行う県央研究所を訪問し、理事で臨床検査技師の茨木さんのランチを取材しました。

「お昼は、妻が作った弁当を食べることが多いです。食べ方は20回噛むとか、野菜を先に食べるとか、健康を考えて気を付けています。」弁当は野菜たっぷり、彩りも考えられています。

茨木さんは、弁当の歴史を研究することが好きだそうです。

「弁当の歴史を辿ると、安全においしく食べる工夫が学べ、仕事にも役立ちます。それに、最近、母に煮菜の作り方を尋ねる妻を見て、弁当作りは家族のコミュニケーションでもあると実感しました。」

毎日、お昼の30分程前から、弁当の中身が楽しみになると言います。

衛生講習会「ノロ大王をやっつけろ」

県央研究所では、ノロウイルスの流行拡大を予防するため、保育所などに出張し、劇を取り入れた講習会を行っています。

問い合わせは…
県央研究所 企画開発部 ☎0256-46-8311



栄養ひとことメモ

今シーズンはノロウイルスによる感染性胃腸炎が大流行しています。予防には小まめな手洗いが大切です。特に、調理の前や食事の前には30秒以上かけてしっかりと洗いましょう。

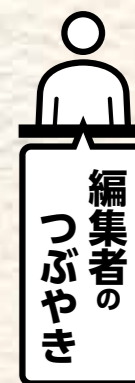


「食べる前には手洗いを忘れずにね。」

広報さんじょうでは、毎月さまざまなイベント情報を掲載していますが、ここには掲載してない情報として、新たに販売された商品を紹介いたします。

道の駅 漢学の里しただ農産物直売所彩遊記では、「つつまいもまんじゅう」を開発し、2月1日から新商品として販売を開始しました。これは、下田産のサツマイモ越の紅を使用した口当たりの良いサツマイモ餡を手作りのしっとりした生地包んだもので、サツマイモのうま味が凝縮されています。全国各地には、地元特産の有名なまんじゅうがありますが、ここで販売されているまんじゅうは、引けを取らないおいしさです。

また、八木ヶ鼻温泉 しい湯らていでも、新たに温泉まんじゅうの販売を開始しました。こちらは黒糖生地のもちもち食感に、こし餡を組み合わせたもので、これまた絶品ですので、ぜひ一度食べてみてはいかがでしょうか。



編集者のつぶやき